

氏 名：原田 顕治  
派遣元：群馬県 高崎市  
派遣期間：H30.4.1～H30.6.30  
所 属：地方・訓練担当

私は平成30年4月から6月までの3ヶ月間、研修生として内閣府防災地方・訓練担当の業務に携わらせていただきました。主に、近畿緊急災害現地対策本部運営訓練を担当させていただき、訓練実施に向けた業務を行う中で、多くのことを経験させていただきました。

また、研修期間中は関係省庁や他自治体との連携の重要性を学び、同時にこの研修に参加したからこそ得られたネットワークが何よりの財産となりました。

この研修で得たものを市に持ち帰り、今後の業務に活かしていきたいと思います。

氏 名：菅原 萌恵  
派遣元：神奈川県 小田原市  
派遣期間：H30.4.1～H30.6.30  
所 属：地方・訓練担当

私は平成30年4月から3ヶ月間、地方訓練担当で業務に携わらせていただきました。その中でも、毎年6月に行われている緊急災害対策本部事務局運営訓練を担当させていただきました。この研修で、国と市における業務内容の違いを経験できたことはもちろん、防災に関する知識を学べたことや様々な人脈のネットワークを構築できたことは、かけがえのない財産になりました。また、内閣府の職員として防災施設の見学や熊本県で行われた研修に行かせていただいたことなど、とても貴重な経験をさせていただきました。この3ヶ月間で得た「繋がり」を大切に、今後も市の防災に貢献できるよう、ひたむきに取り組んでいきたいと思います。

氏 名：浮津 貴光  
派遣元：宮城県 石巻地区広域行政事務組合  
派遣期間：H30.7.1～H30.9.30  
所 属：地方・訓練担当

西日本豪雨現地派遣隊（岡山県）として、現地の状況や各部隊の活動状況等を自分の目で直接確認し、また、住民やボランティアからの切実な要望など内閣府という国の立場から様々な体験をさせて頂き、多くを学ばせて頂きました。「九州現地対策本部運営訓練」や「九都県市総合防災訓練」を担当し、「百聞は一見に如かず」と言われますが、地方の自治体職員も正に日本を動かしている中央官庁の具体的な実務を自分の目で観て、経験し、視野を広げることで、各地方自治体における防災行政課題に自信を持って強力に取り組んで行けるものだと思います。幅広い人脈を作れたこと、消防職員の枠を超えた頼れる仲間ができたことは何よりの研修の収穫だと感じています。消防職員として災害現場対応業務以外の防災業務を内閣府で学べたことは、私のこれから歩む消防人生にとって、大きな財産となりました。

氏 名：角田 裕司  
派遣元：宮城県 石巻市  
派遣期間：H30.7.1～H30.9.30  
所 属：地方・訓練担当

平成30年7月から9月の3か月間地方訓練室にお世話になりました。業務では、主に「9月1日防災の日」政府本部運営訓練に携わりました。関係各所との入念な下準備を重ねる大変さを実感しながらも、国の災害時の動きを知ることができ、貴重な経験でした。

また、研修が始まってすぐに西日本豪雨が発生したため、約一週間倉敷市に行かせていただきました。私にとっては初めての災害の現場であり、防災の分野で仕事をするうえで非常に重要な経験になったと思います。

内閣府では、仕事の経験の他に、色々な人とのつながりを持つことができました。この経験とつながりを、これからの石巻の防災の発展に活かしていけたらと強く思います。

氏名：佐藤 靖浩

派遣元：福島県 福島市

派遣期間：H30.10.1～H30.12.31

所属：地方・訓練担当

地方・訓練担当では、中部緊急災害現地対策本部運営訓練の準備と訓練当日のプレーヤーとして、訓練に参加し、実災害時の対応について学ぶことができ、東日本大震災時の経験が活かされ、日ごろからの備え、事前準備、経験が重要だと認識しました。北海道胆振東部地震の現地視察では、被害の大きさを痛感するとともに、人の命を守る仕事により真摯に向き合い、取り組んでいきたいと改めて決意しました。

消防職員としての災害現場対応業務と市役所職員としての防災業務を経験した上で、内閣府で学んだこと・内閣府を通じて培った人との繋がりは、これからの業務にとって、大きな財産と今後の指針となりました。

氏名：佐田 浩章

派遣元：埼玉県 新座市

派遣期間：H30.10.1～H30.12.31

所属：地方・訓練担当

私がお世話になった地方・訓練室では、主に緊急災害対策本部事務局運営訓練の企画・運営に携わらせていただきました。

派遣元では、政府図上訓練のような緻密な訓練を実施したことがなかったため、実施する上での他省庁との細かな連絡・調整や、訓練想定・状況付与等の作成等、様々なノウハウを学ぶことができた他、マニュアル等の確認を通じ、国の動きを知ることもできました。

また、内閣府防災では様々な機関の方々が業務を行っており、いろいろな情報を共有させていただきました。今後も、研修期間で得た人脈を大切に、業務に活かしていきたいと思っております。

氏名：山崎 達也

派遣元：神奈川県 伊勢原市

派遣期間：H30.10.1～H30.12.31

所属：地方・訓練担当

研修では、中部緊急災害現地対策本部運営訓練の準備から運営を通じて、内閣府職員の仕事を肌で感じる事ができたので、大変勉強になりました。

訓練以外にも、防災担当大臣による平成30年7月豪雨災害に係る現地視察に随行として携わり、市職員では得られない、貴重な経験をさせていただきました。

また、防災スペシャリスト養成研修（有明の丘）の受講では、防災に関わる最新の知見を得るだけでなく、全国の防災・消防職員と交流し幅広い人脈を形成することが出来ました。同時期に研修に参加した研修生を含め、ここで得た人脈は今後の業務に欠かせない貴重な財産となりました。

氏名：増田 幸史

派遣元：神奈川県 平塚市

派遣期間：H31.1.1～H31.3.31

所属：地方・訓練担当

私は主に、南海トラフ地震発生時を想定した「四国緊急災害現地対策本部運営訓練」と首都直下地震発生時を想定した「東京緊急災害現地対策本部運営訓練」の業務に携わらせていただきました。関係省庁や地方公共団体と連携した本番さながらの訓練を目の当たりにし、非常に貴重な経験ができました。

また、有明の丘研修では、災害リスクや防災に関する法制度などの基礎分野から災害対策本部運営などの幹部職員に必要なマネジメント分野に至るまで、防災スペシャリストに必要とされる知識・技能・態度を座学や演習を通じて体系的に学びました。

短い期間でしたが、とても濃く充実した3か月間でした。

氏 名：宮戸 崇

派遣元：神奈川県 二宮町

派遣期間：H31.1.1～H31.3.31

所 属：地方・訓練担当

私は、今まで防災業務に携わることがなかったの  
で、当初は専門用語等に戸惑いましたが、各室ガイダ  
ンスや防災スペシャリスト研修等があり、未経験者で  
も知識を得ることができました。

配属先では、南海トラフ地震を想定した四国現地災  
害対策本部運営訓練と首都直下地震を想定した緊急災  
害対策本部事務局運営訓練に携わりました。

首都直下では、オリンピック・パラリンピック開催  
中を想定したもので、この貴重な訓練に参加でき、と  
ても光栄でした。

業務を通じ、発災直後から国が一丸となって支援を  
行うことを知り、実りのある経験ができました。

この支援に对应されるよう自治体でやらなければな  
らないことを実施していこうと考えた3か月でした。